



学校だより

おつひ

半田市立乙川東小学校

第11号

平成30年2月1日

発行責任者：真山 恵

校訓 「たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう」

半田市小学校音楽会で4年生が 立派に発表してきました！



1月19日に雁宿ホールで半田市小学校音楽会が開かれました。本校は、4年生が歌とリコーダーの演奏を発表しました。

1曲目の歌は、「Dream& Dream～夢をつなごう～」でした。昨年11月に「いのちと夢のコンサート」を開いてくださった弓削田健介さんが作詞・作曲した合唱曲です。4年生の子どもたちは、2か月あまり毎日毎日、この歌をクラスで歌い込んできました。何度歌っても歌い飽きない、何度聴いても聞き飽きない素敵な歌詞とメロディーです。弓削田さんに教わったことを胸に、子どもたちは一人一人の夢をつなげるよう想いを込め歌いました。

2曲目は、かつて松田聖子さんが歌った「瑠璃色の地球」です。私たちの世代には懐かしくもあり、しかし子どもたちや若い人には新鮮なメロディーをリコーダーで奏でました。4年生は、1学期から総合的な学習の時間で環境について学んできました。身近なごみの問題や、身近な川や海の汚染の問題、さらには地球規模での温暖化について学びました。この曲に子どもたちは、「瑠璃色に輝く美しい地球を守りたい」という想いを乗せて演奏していました。

音楽の授業を指導する澤田先生と学年の3名の教師が連携しながら、子どもたちの演奏技術だけでなく心も高めていくことができたと思います。私も、客席で聴きながら胸が熱くなりました。当日、応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



児童会活動 アスレチック in おつひ 1月10日～12日



早朝の体育館に児童会の総務委員が発案し企画した「アスレチックパーク」が設置されました。低・中・高学年が日替わりでマットや平均台などを使ったアスレチックで様々な運動を楽しんでいました。3学期はじめの楽しい企画に、どの子の顔も輝いていました。

昔の遊びを教わる会 1月25日

1年生が生活科の授業で昔の遊びを体験しました。平地高砂会のみなさまが、福笑いやおはじき、あやとり、竹とんぼといった昔の遊びを教えてくださいました。体育館の中では、地域のおじいさんやおばあさんとふれ合って、楽しく遊ぶ姿がたくさん見られました。後半には「かごめかごめ」、「はないちもんめ」などの身体を使った遊びもありました。とても冷たい日でしたが、遊ぶ中で、心も体もぽかぽかになりました。平地高砂会の皆様、本当にありがとうございました。



「福笑い、早くやりたい！」



「竹とんぼの飛ばし方はね・・・」



あやとり「この指をくぐらせてね。」



「勝ってうれしいはないちもんめ！」

